

理事会だより

第 53 号 発行:令和 2 年 12 月 28 日

令和 2 年度第 6 回 (R2.12.15) 理事会の会議状況や決定したことについてお知らせします。第 6 回の理事会は、理事 9 名中 9 名が、監事 2 名中 2 名が、事務局から 1 名の職員が出席しました。第 6 回の議事は、報告 5 件 (事業実績/業務報告/定例監査結果報告書/正味財産増減計算書における収支状況及び資金繰表/令和 2 年度地区班会議)、議案 1 件 (正会員の承認)、協議 3 件 (次期役員改選に向けてのスケジュール/令和 2 年度事業計画の実施状況及び令和 3 年度事業計画(案)/財政見込) 等でした。

事業実績について

10 月の受注実績(請負・委任・派遣の合計額)は、4,683 万 8 千円、11 月の受注実績(同)は、4,131 万 2 千円でした。前年は 10 月が 4,576 万 2 千円、11 月が 4,361 万 5 千円で、前年比は 10 月が 102.4%、11 月が 94.7%となりました。このうち派遣業務の実績は、10 月が 1,002 万円、11 月が 1,178 万 7 千円でした。前年は 10 月が 1,101 万 7 千円、11 月が 1,067 万 8 千円で、前年比は 10 月が 91%、11 月が 110.4%となりました。派遣事業は新規受注もあり徐々に上向いてきています。請負・委任の職群別の 4～11 月実績では、除草が 7,350 万 8 千円で前年同月の 94.9%、剪定が 6,018 万 4 千円で前年同月の 91.3%でした。また、会員数は、11 月末現在で、936 名(男 609 名、女 327 名)となり、今年度に入って、14 名の減(男 21 名減、女 7 名増)となっています。これは資格喪失者が 30 名もあったため 9 月末に 898 名まで減少しましたが、10 月以降大幅に増加してきました。

業務報告について

10 月 20 日から 12 月 14 日までのセンターの業務及び理事長・常務理事の勤務実績(理事長 10 月～20 日、11 月～18 日、常務理事 10 月～18 日、11 月～17 日)の報告をしました。

定例監査結果報告書について

加納監事から総評・会計監査については、特に指摘事項はありませんでした。また、宇田監事から業務監査についても特に指摘事項

はありませんでした。なお、宇田監事から上半期における月別収支分析等について説明がありました。

正味財産増減計算書における収支状況及び資金繰表について

11 月末現在のシルバーの収支状況は、1,682 万 2 千円ほど収入が支出を上回っている状況です。前年同月では 2,688 万 3 千円収入が支出を上回っていました。昨年度より収支差額が下回っているのは、収入面では事務費、材料費差額等が減になっているのと、昨年度は大社連絡所の移転補償費が入っていたためです。支出面では、人件費等は下がっていますが、昨年度事業収入が伸びたこと等による消費税の増加がしたのが主な要因です。なお、正味財産の 11 月末残高は 4,209 万 1 千円となっています。

令和 2 年度地区班会議について

今年度の地区班会議については、コロナウィルス感染防止対策をとった上で、昨年と同様のブロック別で開催します。

正会員の承認について

11 月 12 日から 12 月 11 日までに受け付けた 9 名(男性 6 名、女性 3 名)の入会が承認されました。

役員立候補管理委員会スケジュールについて

令和 3 年度は役員改選になるため、そのスケジュールについて協議、決定しました。

令和 2 年度事業計画の実施状況及び令和 3 年度事業計画(案)について

令和 2 年度事業計画の実施状況を踏まえた令和 3 年度事業計画(案)について協議しました。

財政見込について

今年度に入り、新型コロナの影響もあり、4 月～11 月の実績で、請負・委任業務が対前年度比で約 6%減、派遣業務は更に影響が大きく約 12%の減となっておりますが、10 月理事会時点より請負・委任が 1%、派遣が 5%ほど回復した状況となり、今年度以降の収支見込をわずかですが、上方修正しました。

※理事会を傍聴できます

理事会の傍聴を希望される会員は、事務局へご連絡ください。なお、定員は 8 名です。

次回の理事会の予定：2 月 16 日(火)
(13:30-16:30 センター会議室)